



目地が目立たない四方合いじゃくり品(写真は21mm)

ニチハのショールームは全国に8か所あります。

この取材日は猛暑の平日午後でしたが、それに関わらず、東京ショールームにはお客様が入ってこられます。



東京ショールーム内観

来場の8割近くは施主さんとのこと。若い方々が多く、住宅を建てるにあたり、小さな色見本やカットモデルではイメージが湧かない、やはり実物を見たい!というご要望から、設計事務所や建設会社に紹介されてくるのほか、ご自身で予約してこられる方もいるとのことでした。事前にいろいろ調べて来られるとのこと、納得して買いたいという現在の消費者動向の現れでしょうか。

来場したお客様は、大きな現物のサンプルで色や材質の組み合わせイメージを掴み、その後にコンピューターグラフィックス(CG)を使って選んだ外装材の全体印象を確認することができます。CGですので、窯業系だけでなく金属系外装材との組み合わせや色合わせなど、さまざまなパターンの試行が可能です。悩むことも多いでしょうが、専門のコーディネーターにアドバイスを受けながらの検討は、お客様にとっては楽しい時間になるでしょう。

CGなどのシミュレーションは、すでに一般の方にも抵抗感なく受け入れられる時代ですが、CGだけでは材料の質感や風合いまでは確認できません。CGを含めたBIMなどの有用性の1つでもある、建てる前の合意形成の1つとして、現物を見ることのできるショールームの役割は、今後も重要であり続けるように思います。



大きな現物のサンプルによる外装材の検討



外観CGシミュレーション

外装材は外界と屋内の境界線になります。昨今の異常な夏の高温多湿と日射量の多さ、ゲリラ豪雨の頻発や強烈な台風により、屋根・壁などの外装材に求められる耐候性、耐久性などの役割はより大きくなりました。

既存建物の中には、昨今の急激な環境変化に耐えられず劣化しているものも散見されます。リフォームなどをご提案の際は、窯業系外装材をぜひ、ご検討ください。

なお今回訪問した東京ショールームは、10月31日に下記住所に移転いたしました。ご訪問の際は、ニチハHPまたは協会ご担当の武藤さんにご確認くださいませ。

東京ショールーム

東京都中央区京橋二丁目4番12号

第一生命京橋キノテラス5階

(東京メトロ銀座線京橋5b出口よりすぐ)

問合せ先

ニチハ株式会社 千葉営業所

担当: 所長代理 武藤さん

〒260-0021

千葉市中央区新宿2丁目5番19号 秋葉学園別館 4F

☎: 043-301-8533

Mail: mutou@nichiha.co.jp

HP: <https://www.nichiha.co.jp>